

2002年度

Block 4 テュートリアル課題

課題番号 7

足がしびれて歩きにくい



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

整形外科学 中塚栄二

課題シート 1

2002-B4-T2-7

「足が、しびれて歩きにくい」

最近、Yさんは、家から駅までの 5 分間が、途中で休まないと歩けなくなってきました。この 10 年間腰痛に悩まされていたとのことです。

抽出を期待する項目

跛行の分類ができる

各々の跛行の原因を説明できる

どのように問診するか（既往歴、他の症状の有無）

「足が、しびれて歩きにくい」

200m 程度歩行すると、下肢にしびれ感がわいてくる。そして足が前にでなくなるといいます。立ち止まって座ると症状は軽快し、再び200m位の歩行ができるようになります。また、自転車を
使用すれば、どこへでも行くことができます。

身体所見（神経学的所見を含む）

抽出を期待する項目

しびれ感と足が前に出なくなるメカニズムが説明できる

どんな病態を考えるか（なぜ自転車なら大丈夫か）

どの様に診察するか

身体所見から推察する疾患

鑑別疾患

行うべき検査

「足が、しびれて歩きにくい」

『腰からの原因で歩行障害が生じている可能性があるので、腰椎のエックス線写真を撮影しましょう。』と医師が言いました。Yさんは、エックス線検査の結果さらにMRI検査を受けました。医師は、MRIを見て『神経の通る腰椎の脊柱管が狭いですね。』と言ひ、Yさんは、『最近は100mしか歩けなくて、とても困っています』と言ひました。入院後、検査を施行し、『検査結果（強い狭窄状態）を説明し、症状を軽減するには、手術が良いでしょう』と言ひました。

抽出を期待する項目

腰部脊柱と馬尾の解剖と機能

腰椎のエックス線像とMRI所見（正常／異常）

外科的治療を選択した場合の必要な検査（検査の利点欠点）

脊髄腔造影（合併症，禁忌）造影後CTの所見

腰部脊柱管狭窄症の分類

腰部脊柱管狭窄症に対する治療法（保存的，外科的）

手術方法と手術によって改善されることが予想されるADL

「足が、しびれて歩きにくい」

術後6ヵ月、Yさんは、1km以上休まずに歩けるようになり、旅行に行くこともできるようになりました。しかし、今後再び、歩けなくなるのではないかと心配です。

抽出を期待する項目

今後の外来での観察点

加齢に伴う他疾患の合併（脊柱、脊髄、血管、関節、骨粗鬆症
他）